



平成 23 年 2 月 1 日

各 位

会社名 日立電線株式会社
 代表者名 執行役社長 今井 光雄
 (コード番号 5812 東証・大証 1 部)
 問合せ先 人事総務本部総務部長
 木暮 正一
 (TEL. 03-6381-1050)
 当社の親会社 株式会社日立製作所
 代表者名 執行役社長 中西 宏明
 (コード番号 6501 東証 1 部ほか)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 23 年 3 月期 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日) の通期業績予想について、平成 22 年 10 月 28 日の「平成 23 年 3 月期 第 2 四半期決算短信[日本基準] (連結)」発表時に公表しました予想値を、下記の通り修正いたします。

記

1. 通期業績予想の修正 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 22 年 10 月 28 日発表)	430,000	8,000	7,000	3,000	8.23
今回修正予想(B)	420,000	2,300	1,800	600	1.65
増減額(B)-(A)	△ 10,000	△ 5,700	△ 5,200	△ 2,400	—
増減率 (%)	△2.3	△71.3	△74.3	△80.0	—
(ご参考) 前期実績 平成 22 年 3 月期	372,450	△6,381	△4,939	△9,110	△25.04

*金額の単位は、「売上高」「営業利益」「経常利益」「当期純利益」は百万円、「1 株当たり当期純利益」は円で表示しております。

2. 修正の理由

当社グループを取り巻く事業環境は、期初の見通しと比較しますと、為替が円高で推移していることに加え、情報通信分野での設備投資抑制や、半導体関連市場の在庫調整の影響拡大、建設用電線市場の停滞等が重なり、極めて厳しいものとなっております。

このような状況を踏まえ当社グループは、平成 23 年 3 月期の業績予想について、売上高、利益とも、平成 22 年 10 月 28 日の「平成 23 年 3 月期 第 2 四半期決算短信[日本基準] (連結)」発表時に公表した予想値を引き下げることにいたしました。

このような状況から脱却し業績の改善を図るため、当社グループでは、固定費の削減や高付加価値製品への集中、海外シフトの加速等を進めております。また、液晶用 COF (Chip on Film) については、採算の確保が難しい状況が継続し、今後も受注の回復が望めないことから撤退を決定いたしました。(本件については、平成 22 年 11 月 29 日に「液晶用 COF の開発・製造・販売からの撤退について」として公表しております。)

これらの施策の着実な実行により、当社グループでは収益力の回復に全力で努めてまいります。

(注) 上記予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。

以 上